



森の守護神



札幌市中央区南 2 条西 2 丁目金市館ビル 8F
Tel:241-8155 : Fax:241-8308
E-mail : hshinriv2002@nifty.com
URL:<http://www.geocities.jp/hokkaidoforest/>

■トピックス

◆ 「カブトムシの大収穫 幌南小学校と円山動物園」



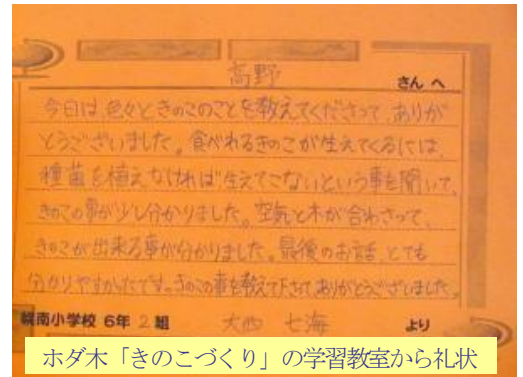
7 月 4 日 (水) 澄川作業日、幌南小学校の校長先生と 6 年生担任の先生 1 名および用務員の方、他に円山動物園昆虫館の担当職員 2 名、合計 5 名の来訪をうけました。

先にキノコの植菌の指導をした折に、クワガタムシの飼育をしたい希望をうけたまわっており、協力を約束していました。この日その餌木の受け渡しを行なう予定でしたが、クワガタもさることながらカブトムシも子供達には人気があることで、カブトムシの繁殖場所に案内することにしました。

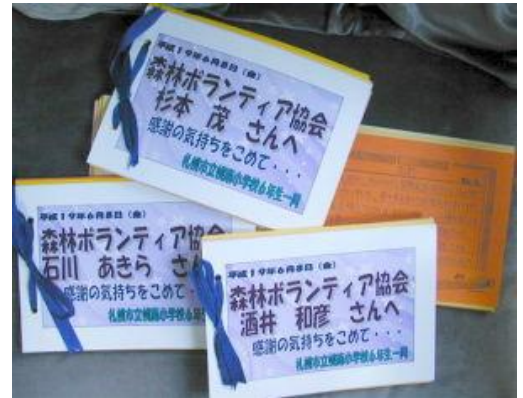
昨年、一昨年と 2 年続けて台風被害場所の修復植樹を手伝ったゴルフ場の風倒木チップの堆肥置き場にカブトムシが繁殖していることを酒井さんが承知していたのです。ゴルフ場に勤務している当会会員の荒船さんをお願いして、特別のご配慮

をいただいたわけです。現場をちょっと掘ってみましたら、すぐに羽化直後の成虫や蛹さらに大小様々な幼虫がざくざくと出てきました。これには皆々ビックリ。校長先生は大感激。

円山動物園の専門家の解説と指導を受けながらの採集で幌南小学校には教材用として三態のカブトムシを大きなポリ容器や、ありったけの発泡スチロール箱を満杯にしてお持ち帰りいただきました。札幌中の学童を連れてくるわけにもまいりませんが、子供達に直接掘らせてやったら未来のファーブルに変態するきっかけにもなるかもと思ったことでした。(高野記)



ホダ木「きのこづくり」の学習教室から礼状



◆ 5 周年記念行事第一弾、造成地の植樹

6 月 23 日札幌市澄川環境緑林地南端の旧バス駐車場跡にエゾヤマザクラの成木 30 本の植栽とカミネッコン 50 ケの広葉樹植え付けが無事終了しました。

これは協会の 5 周年記念植樹としてニトリ助成金をいただき又写真のように二世会の協力を得て達成されたものです。

この 0.5Ha ほどの平地は造成地で砂利土の上に背の低い草が生えているが樹木は一部 2 令級ほどのシラカンバがあるが増える様相は無い。ニセアカシアの実生稚樹が根茎萌芽がみられ草を刈り攪拌することもできない。サバンナ状の痩せ地で自然に森に還ることはできそうに無いので植栽することになった。





下準備に37人区とH4mのエゾヤマザクラを瓦礫の中に植え込むのに3日間延べ46人となった。そのほか企画や苗、バーク堆肥など資材の購入運搬等に協力いただいた労力などほんとは加算しなければならないのであろうが効率を目的にしていない活動でありここで合計はしません。

二世会の子供たちとはこの澄川環境緑林の主木であるハルニレの木の下でカミネッコンを組み立て植え付けし木陰に置いて秋まで養生馴化させています。(注記：苗は山や公園で山引きしたものでブナやマロニエなど移入種が混じっておりそれらは別場所に小樹木園でも作りましょうか)

その後冷蔵庫、自転車などゴミ拾いをしました。もともと桜を植える目的は通行者の目をなごませゴミを捨てなくなる気持ちを止めたいがためです。森ボラ活動の中でも植樹はオーガーやツルハシでの穴掘りは大変でも一番達成感の得られる活動です。木を植えて花を咲かせ除伐をしゴミ拾いを続け共生の森、巨木の森を夢見ましょう。(酒井記)

◆ 神社山・神宮境内の巨木調査

神社山の巨木調査は、3月14日、前日の猛吹雪(降雪50cm)の影響で時折晴れたり、吹雪いたり不安定な天気の中4名だけでスタートしました。それ以降、3月22日の予備調査と、4月13日、5月21日の本調査(計4日、延べ38名の参加者)で19本の巨木(幹周り3m以上)をリストアップすることが出来ました。

内訳はカツラ12本、ハリギリ(セン)4本、シナ3本とカツラが目立ちました。神社山は円山より12m高い237mの山ですが、これら巨木の森があるところは大倉山ジャンプ場に匹敵するほどの急斜面(斜度33度)で、巨木にたどり着くだけでもあえぎあえぎで大変でした。また、幹周りの測定は株立ち木が多く、しかも根上がり、萌芽はあるし、木の斜面下側では手の届かない高い位置に苦勞してメジャーを回すなど、予想していたより遥かに手間取りました。



一方、神宮境内の調査は、平坦で単木が多く測定しやすかったこともあり、6月4日参加者9名で34本の巨木をリストアップすることが出来ました。こちらはカシワ12本、ハルニレ6本、ミズナラ5本、カツラ5本、ハリギリ3本、イタヤ3本と神社山とは700~800mしか離れていないのに植生がまるで違い、興味をひかれるものがありました。

いずれも数百年の間風雪に耐えてきた巨木ですので、一部が枯損していたり、空洞が有ったりと満身創痍ですが、それにも負けず元気に若葉を出している姿には畏敬の念さえいだかせます。

今回の測定結果を単純に数値で評価するのは僥倖がたいのですが、これは道内一位の小金湯の千本桂(10.5m)を優に越えていますし、他

最大の巨木はカツラの12.24mでした。これも越えているのが2本ありました。

ただし最近、評価法が変わり、主幹の大きさでランクを付けるようになりましたので若干順位が落ちましたが、それで評価が下がるものではありません。

カツラの単木 6.62mは道内九位、樹種別で道内三位

イタヤ 4.28mは樹種別で道内一位に相当するなど立派なものです。

神宮の境内、並びに神社山という特殊な環境で伐採されずに来たこともあります。狭い範囲に53本もの巨木があったことは驚異であり、開拓前はこれら巨木の森が延々と続き、その間をヒグマたちが闊歩していたかと想像するだけでも心ウキウキするものがあります。

今は問題になっていませんが、巨木が朽ちた時に起きるであろう大きな問題も見ることが出来ました。神社山の巨木のある一帯は斜度が33度もあり、冬季には雪崩が起きてもおかしくない所ですが、巨木の森が立派に雪

崩を防いでいるのです。

防災上からも巨木の森の保護・維持、並びに後継木の育成など我々の手に負えない課題がありました。

引き続き、調査データ並びに写真等を整理し、53本の巨木が全国の巨木68,358本の仲間に入れてもらえるよう登録手続きをいたします。調査のご協力ありがとうございました。(和田記)

■今月の幹事会

出席者：荻田、酒井、杉本(茂)、高野(豊)、津金、西野(悌)、村上、棟方、山中、和田、

- ・札幌市環境局みどりの推進部から梅津・千尋、両係長が来場、都市環境緑林の維持・管理について双方の意見交換・懇談を行いました。
- ・藻岩国有林の作業は終了しました。野幌森林公園の植樹後の育林は下刈りを定期的に継続しながら補植してゆきます。支笏湖復興の森へは下刈りを実施しました。
- ・りんご園支援は8月後半から「葉摘みと袋はずし」作業が開始されます。
- ・ホテル観察と炭化炉テスト日程を確認しました、詳細は作業参加票を確認下さい。
- ・9月16日(日)のフリーマーケット出店は行事が重なり、今年度参加は中止としました。木工作品出展は5周年記念行事の木工店に集中して作品を作っていきます(11月末)。北広島森林ボランティア「メイプル」交流会に参加をしていきます(おしらせ欄参照)。

■おしらせ

⇒メールプロバイダーを変更しました。アドレス登録者には配信しましたが、若干名戻って来ています。新しいアドレスはタイトルに掲載しています。連絡のない方は協会あてにご連絡下さい。

⇒友好団体、北広島森林ボランティア「メイプル」との交流会に参加します。

とき・ところ：9月16日(日)9:30-15:00・富が岡里山センター(北広島市富が岡898-7)

会費：1,500円/人(山林立入り可能服装・食事(自前準備)、ジングスカン・飲み物はメイプルで準備)

交流会：活動状況の説明・意見交換・懇談交流、ほか。現地解散。

◆ 6月の気温 りんご摘果(間引き)作業に好影響“豊作期待”

6月の斉藤果樹園は、低温と日照不足で摘果作業が遅れ気味だった昨年とは違い、好天続き、概ねスケジュールに沿った作業が続いています。

6/29も晴れ間が広がり、気持ちの良い園内。長径2、3センチほどのりんごのうち、日当たりが悪く小さい実や、栄養が十分行き届かないりんごの間引き作業を9名で行いました。

「今年はりんごの実がたくさん生り、摘果作業も大変！」と言いながらも、参加者の皆さんの顔がほころんでいました。この摘果作業、しばらく続きます。(虎谷記)



◆ ホテル観察会と炭焼炉を囲んでの懇親会

8月2日(木)澄川作業日は日本財団の助成で装備した炭化炉の”初焼き”を行います。同時に日没後に沢に下りて”ホテル観察会”も行います。炭焼はほぼ24時間「火加減」を監視しなければなりません。交代要員が必要なので、幾人かは現場でテント宿泊をしていただきます。火の番以外はたいした労力仕事はありませんので、退屈しのぎに「キャンプ飲み会」を併会します。参加費1,500円程度、アルコールは参加者持参といたします。

■活動履歴

| 活動日 | 行事 | 参加人数 | 活動内容 |
|---------|---------|------|-----------------------------|
| 7/18(水) | 澄川 | 15 | 倒木処理・製材 |
| 7/17(火) | りんご園 | 12 | 摘果 |
| 7/14(土) | 野幌 | 14 | 下刈り |
| 7/13(金) | りんご園 | 11 | 摘果 |
| 7/12(木) | 支笏湖復興の森 | 4 | 下刈り |
| | 澄川 | 12 | 倒木処理・製材 |
| 7/10(火) | りんご園 | 9 | 摘果 |
| 7/9(月) | 幹事会 | 7 | 7月定例・市みどりの管理課との懇談 |
| 7/6(金) | りんご園 | 9 | 摘果 |
| 7/4(水) | 澄川 | 16 | 倒木処理・製材 |
| 7/3(火) | りんご園 | 11 | 摘果 |
| 6/30(土) | 神宮 | 13 | 苗畑草刈・ニセアカシア除伐 |
| 6/29(金) | りんご園 | 18 | 摘果 |
| 6/28(木) | 有明第二 | 15 | 草刈 |
| 6/27(水) | 澄川 | 15 | 草刈 |
| 6/26(火) | りんご園 | 17 | 摘果 |
| 6/25(月) | 木工 | 6 | |
| 6/23(土) | 澄川 | 11 | 5周年記念植樹祭・ごみ清掃、他（二青会員・家族、ほか） |
| 6/22(金) | 澄川 | 12 | 植樹祭準備・他 |
| | りんご園 | 11 | 摘果 |
| 6/21(木) | 澄川 | 12 | 植樹祭準備・他 |
| 6/19(火) | りんご園 | 10 | 摘果 |
| 6/18(月) | 野幌 | 9 | 下刈り |
| 6/16(土) | 5周年記念行事 | | 延期しました、後日調整します。 |
| 6/15(金) | りんご園 | 12 | 摘果 |
| 6/13(水) | 野幌 | 9 | 下刈り |

■ひとこま

◆ ありがとう菊池さん

澄川活動地の入り口の塀が菊池さんご夫妻の修繕のおかげできれいになりました。これでゴミの不法投棄もすくなくなります。

市では予算がとれないといわれ幹事会でも議論されてきましたが実行できないでいました。

ここにボランティア精神の原点をみました。（酒井記）



◆ 支笏湖草刈



7月12日（木）澄川参加18名のうちから和田さんの車に渡部さん、棟方さん、高野の3名が同乗し全4名で昨年秋に植えた支笏湖セブンイレブン植樹地の草刈をしてきました。

地拵えの状況から今年の雑草はたいしたことはないと予想したとおり、植苗を圧迫する雑草はほとんどなく、両側の残し畝からの伸び出した大型雑草をちよいちよいと刈り取るくらいの作業しかありませんでしたので、霧雨の中での作業でしたが、濡れるまもなく30分程度で終了しました。10時過ぎに澄川を出発して12時15分頃にもどり昼食に間に合った程度の仕事でした。（高野記）